

社会福祉協議会(社協)は、地域福祉を推進する民間の団体です



No.152

社協

みなみあしがら



「ありがとう、大事に育てるね」

日影地域福祉会で一人暮らしの方にお花をお届けしました

発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会
〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階
TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276
ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail soumu@minamisyakyo.or.jp



○この広報誌は、皆さまから寄せられた社協会費、共同募金の配分金、企業広告費から作成されています。南足柄市社会福祉協議会では、来所時に健康状態の確認、マスクの着用、手指の消毒などをお願いしています。ご協力よろしくお願いたします。



令和4年度 社協の主な事業をご紹介

南足柄市社会福祉協議会は、昨年第5次地域福祉活動計画（令和3年度～7年度）を策定しました。2年目となる今年度も活動計画に沿って行政とのパートナーシップの下、地域の皆さんと一緒に地域福祉活動を推進してまいります。なお、今号では、今年度の主な事業を紹介いたします。

主要事業1

（仮称）あしがら成年後見センターの運営

住民が必要に応じて成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、権利擁護支援のネットワークづくりを行うことで、住民が住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的として成年後見センターを運営します。

主要事業2

「おたがいさまネット」活動への支援と拡充

①岡本地区・南足柄地区生活支援活動へのサポート

独居高齢者等が身近な地域で自立した生活が送れるように支援するための組織「おたがいさまネットおかもと」「おたがいさまネットみなみ」の活動をサポートします。



おたがいさまネット会員による活動の様子（草むしり）

主要事業3

生活困窮者への支援

生活に困窮している方に対して、

②新たな生活支援活動の組織化支援
福沢や北足柄地区内において、お互いに助け合う活動の組織化を図ります。

食料支援や資金貸付、生活立て直しに向けた相談等を行います。

①生活困窮者への食料支援

食料支援「みなみのお福さん」事業を拡充し、一時的に生活が困窮した世帯等を支援します。



寄付食材を整理するボランティアの皆さん

②生活福祉資金貸付

生活が困窮している低所得者、障害者、高齢者に対して、必要な相談を行うとともに低金利での資金の貸付を行い、自立と生活意欲の助長を図ります。

③簡易小口生活資金貸付

不測の事態により、一時的に生活が困難な世帯に対し、小口の貸付を行い、生活の安定及び自立を支援します。

主要事業4

防災・危機管理体制の構築

実際の災害が起きた時、適切な対応が出来るようにシミュレーション

を事前に行い準備します。

①災害ボランティア養成講座の開催
登録されている災害ボランティアや、新たに関心があり参加される方を対象に、自己研鑽を図るための講座を開催します。

②災害ボランティアセンター運営訓練の実施
現状に即した対応を行うため、修正した災害ボランティアセンター運営マニュアルに沿って、ボランティアのみなさんや関係団体と協力して運営訓練を実施します。



運営訓練の様子

③災害時のBCP（事業継続計画）の策定
災害時に、業務が迅速に対応できるように、事業ごとにBCPを策定します。

ボランティアセンター訓練を実施 災害ボランティアセンター



被災地のボランティア活動の拠点を目指して

社協は、大規模災害が発生した時に、市の地域防災計画に基づき、被災者支援を円滑に行うための拠点施設である「災害ボランティアセンター」を、りんどう会館と文化会館に設置します。災害ボランティアセンターでの担当者の動きの確認をするため、2月8日(火)に文化会館を利用し、一般の参加者や文化会館職員、社協職員の3者合同訓練を初めて行いました。

当日の訓練では、参加者をボランティア役・スタッフ役に分けて、ボランティアと初めて顔を合わせる「受付」から「活動をお願いしたい人」「活動ができる人」をつなぐ「マッチング」、出発に向けた最終確認をする「送り出し」の3つの役割の動きを確認しました。また、参加者としてご協力いただいた災害ボランティア

チームDARST(ダースト)の皆さまからも、被災地支援の経験をもとにしたアドバイスを随所で行っていただきました。

終了後の振り返りでは「実際に災害が起こった際は混乱するだろうから、動線を視覚的に表した方がいい」「書類はスタッフが効率的に動けるよう、ポイントをしぼって分かりやすく表記したほうがいい」と、訓練を行ったからこそ発見できた課題が挙げられました。

社協では、参加者の皆さまからいただいた意見をもとに、今後も市民の皆さまに訓練を呼びかけ、繰り返し訓練を行うことで、災害ボランティアセンターの仕組みを広く知っていただき、いざという時に備えていきます。

新連載企画

第1回 災害時お役立ちレシピのご紹介

災害時やローリングストックの消費に活躍するレシピを今月号から1年間連載します。今回は、災害ボランティアとして活躍している「災害ボランティアチームDARST(ダースト)」の関直子さんからレシピを教えてくださいました。

栄養満点!

サバ缶で作るサバ汁



【作り方】

- ① 鍋に水を入れ、だしの素を入れ、沸騰するまで待ちます。
- ② 水が沸騰したら、切った野菜を入れます。
- ③ サバ缶を入れさらに煮ます。
※この時、缶の汁をきれいに煮汁ですすいで入れてください。
- ④ 煮えたら、甘酒を入れます。
- ⑤ 甘酒を入れひと煮立ちしたら、塩、醤油で味を整えます。
※醤油は色が付く程度でOK!
- ⑥ 全体をかき混ぜなじませたら、器に盛って完成。

※ローリングストックとは：日常的に非常食を食べて、食べた分を買い足すということを繰り返し、常に新しい非常食を備蓄する方法。

災害後期になると余る缶詰類。特にサバ缶は、缶に残った汁が時が経つと悪臭を放つことから敬遠されがちです。汁まで残らず使いきることで、栄養価満点のサバ汁が作れます。また、今回は「飲む点滴」ともいわれる甘酒を活用して作っています。



「災害ボランティアチームDARST」調理師 関直子さん

- ・サバ缶(味噌煮) 1缶
- ・甘酒 200ml
- ・粉末和風だし 適量
- ・野菜(調達できる野菜)
- ・水800ml
- ・塩 醤油 少々

※皆さんからのレシピを募集。ぜひアイデアをお寄せください。ボランティアセンター72-2299
メール minamivc@muse.ocn.ne.jp

ボランティアが活躍！ 食料支援プロジェクト

「みなみのお福さん」

昨年度から始動した「みなみのお福さん」は、社協に寄せられる食品や日用品の寄付を、必要としている世帯や団体にお渡しする仕組みです。

6月には、夏休み期間のお福分け（無料食料配布会）の実施を目指し、ボランティア養成講座を開催。食料支援に関心がある方20名に参加をいただき、その中のメンバーを中心に、現在、16名の支援ボランティア（通称 お福ボラ）が活動しています。

無料食料配布会は、これまでに学校の長期休みに合わせて4回実施。多くの世帯に、食料及び日用品をお渡しすることができました。当初は、報徳食品支援センター、かながわ西湘農協、セブンイレブンジャパンなどからの寄付が中心でしたが、それに加え地域の皆様から寄せられる善意の寄付で成り立っている状況です。「家では食べきれないから」という理由での少量



お福ボラが配布準備中

のご寄付も、集まれば充分な量になります。「自分がいたただくことになってもいいから」と食料を寄せてくださった方もいます。みなみのお福分けでは「ご自由に取ってくださいコーナー」があります。賞味期限の近い食料品や各世帯に配りきれない野菜や果物、日用品、雑貨などを並べています。12月25日（土）の配布会では、子ども向けのお菓子も集まり、当日は子どもたちの笑顔も見られました。にこもみプロジェクトの皆さんが行っている「おさがりマーケット」からいただいた子ども服、ヴェルミ内で雑貨店を営むMICOさんからいただいた靴や衣類も並び、自分だけでなく家族のために選ぶ参加者の姿がありました。また、会場のスタッフと交流するなど、つながりを感じる場面がありました。

さらには、12月12日（日）文化会

館で行われた金太郎みらいフェスの会場で、はじめてお福集めを実施。映画を観に来た市外の方たちからもご寄付をいただき、この活動に賛同してくださる方が多くいらっしゃいました。これからも引き続き、多くの方と一緒に「みなみのお福さん」の活動を育てていきます。

令和4年度のみなみのお福分け（食料配布会）は、**8/20（土）、12/24（土）、3/25（土）**を予定しています。

※食料品や日用品の寄付は、常時募集中。食品の賞味期限は1か月前までのものをお願いします。

寄付をありがとうございます。（令和3年8月～令和4年1月末までにご協力いただいた皆様）

井川美代子、石川明子、石川保、石川寛、石川通夫、伊藤栄、岩崎典子、岩本善幸、生沼良子、大久保都子、大森茂男、奥津博、奥津美紀、押田美恵子、勝俣由紀子、加藤いく、加藤健一、加藤真理子、加藤順子、菊谷康子、栗田實、幸田悦子、蔡麗華、笹川幸子、佐野寛人、佐野裕加子、柴野美幸、下田実、下斗米博樹、杉本成行、杉本祐子、瀬戸正司、高木早苗、田代規子、出沢洋子、寺澤和子、中村玲子、野口正子、羽田保子、原田昭治郎、古瀬常男、花岡、松下和子、松田善久、武藤希、室井貞好、室井富子、柳陽子、矢野由花、山木捷子、山田稔、和田之江、和田春美、匿名希望の方々、主任児童委員の方々、ネコノテカフェ有志、民生委員の方々、NPO法人報徳食品支援センター、JAかながわ西湘、セブンイレブンジャパン、潮音寺、富士エナジー株式会社、報徳ワーカーズコープ（五十音順、敬称略）

NPO法人日本車椅子レクダンス協会
「矢車草の会 南足柄支部」
活動終了のお知らせ

障害のある方もない方も車いすを使っているのにダンスを楽しむ車いすダンス。矢車草の会南足柄支部が発足して20年、施設訪問や小中学校の福祉教育等で活動してきましたが、会員の高齢化やコロナ禍で思うように活動する事が難しくなり、残念ながら活動を終了する事になりました。一番の思い出は2市8町の社会福祉協議会主催の「にこにこの会」です。障害者の方と矢車草の会員がペアになって、リズムを取りながら踊る皆さんの笑顔が今でも忘れられません。（飯田進一支部長より寄稿）



足柄療護園、県西福祉センター秋まつりでの活動



授業のような講義形式の研修が人気

社協ふれあい出前講座

令和4年度、新たに足柄の歴史再発見クラブによる「私たちの地域の歴史を知ろう!」と、メデイカルサービスおかもとによる「福祉用具のいろは」が加わりました。また、コロナ禍でも講義形式の出前講座が人気です。地域・学校・企業の研修に、ぜひご活用ください。詳しい内容は、社協ホームページをご覧ください。

NEXT10勉強会

「介護のチカラで南足柄を一番にする会(NEXT10)」では、毎月オンラインでの勉強会を行っています。令和4年度の初回は、4月19日(火)19時から介護の仕事をしている講師の皆さんによる「コロナ禍の介護を語ろう座談会」です。年間のスケジュールについては、NEXT10のFacebookやFacebookでご確認ください。LINEやFacebookに登録してぜひご参加ください。



FacebookのQRコード



LINEのQRコード

Zoomでヘルパーについて勉強会

ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、活動中のケガと賠償責任の補償をする保険で、加入申込みは社協で行えます。今年度から特定感染症重点プランが新設され、コロナ禍での活動をフォローできるようにしました。安心して活動するためにも、加入をお勧めしています。活動日の前日までは、手続きをお済ませください。

なお、ボランティア行事用保険などの保険料金及び内容の変更はありません。

問合せ：ボランティアセンター
電話 722299

令和4年度 ボランティア活動保険料

基本	天災・地震補償	【新設】 特定感染症重点
350円	500円	550円

*詳しくはボランティアセンターにお問合せください



理事会報告

◆ 2月22日

※書面による決議で実施

- △令和3年度資金収支予算の補正について
- △南足柄市社会福祉協議会職員の高ラズメント防止等に関する規程の制定について
- △社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会南足柄市岡本地区地域包括支援センター運営規程の一部改正について
- △南足柄市社会福祉協議会訪問介護サービス事業所運営規程の一部を改正する規程について
- △南足柄市社会福祉協議会居宅介護サービス事業所運営規程の一部を改正する規程について

人事

【採用】

▽地域福祉班
大河内みどり 2月1日付

▽地域福祉班
本田賢太郎 4月1日付

▽就労継続支援事業所
山崎 啓 4月1日付

【退職】
▽地域福祉班
石田 泉 11月24日付

▽地域福祉班
成田 怜史 3月31日付

▽訪問介護事業所
菊地美智子 1月31日付

▽訪問介護事業所
奥津 眞子 3月31日付

▽就労継続支援事業所
鈴木 豊久 3月31日付

▽就労継続支援事業所
佐藤けい子 3月31日付

認知症について知る

ボランティア 講座開催



認知症について基礎から学びました

2月16日(水)に文化会館小ホールにて、認知症リハビリテーション「ぼーそんらいふ久野」の森田壮一さんから、認知症の基本的理解と支援の基礎について学びました。具体的なお話も多く、参加者からは「わかりやすかった」「認知症の種類の違いに驚いた」などの声が聞かれました。

森田さんから「まだまだ認知症の理解が足りていません。正しく理解し、認知症の方をフォローできる人、優しく見守ってくれる人が増えることを願っています」と伝えられました。

ぼけますから、 よろしくお願ひします。

自主 上映会

2月23日(水・祝)に文化会館にて自主上映会を行いました。映画は、耳の遠い父と認知症の母を映画監督である娘が撮ったドキュメンタリーです。介護のチカラで南足柄市文化会館指定管理者アクトイオパトナーズ、社協の共催で上映されました。200名以上の方にご来場いただきました。夫婦や娘の日常会話に笑い声が上がったり、認知症に悩む姿に心打たれました。

「自分の今後について考えさせられた」「認知症の方の心情が伝わってきた」等の言葉が寄せられました。



NEXT10鳥海代表の挨拶



上映会会場で就労継続支援B型事業所のパン工房ハッピーとふくらんの販売に足を止める来場者



分野	貸出し物品 (例)
感染症対策・リモート関係	飛沫防止パーテーション、ウェブカメラ、ウェブ会議用ヘッドフォン等
機材関係	アンプ式、スクリーン、プロジェクター等
福祉関係	車いす、高齢者疑似体験セット、白杖等
イベント用品	ポップコーン機、かき氷機、焼き芋焼き機等

問合せ：ボランティアセンター 72-2299

社協では、自治会や学校、各種会議やイベントなどの際にお使いいただける、福祉用具や物品などの機材を貸出しています。また、各自治会・地域福祉会等が保有する機材等を、他の団体に貸出すサービスもあります。詳しくはお問合せください。



健康寿命延伸のための 介護予防トレーニング

- ☑ 片足立ちで靴下が履けない
- ☑ 15分間続けて歩くことができない
- ☑ 階段を上がるのに手すりが必要
- ☑ わけもなく疲れた感じがする
- ☑ この1年間に転んだことがある



こんなサインがある方は↓

プライベートジム

250-0105
南足柄市関本609-13
電話 0465-20-7445
営業時間 8:00~20:00 (日・祝休み)



福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

メディカルサービス

おがもと

南足柄市福泉 24-9
TEL 73-3995

営業日 月~土曜日
営業時間 午前9時~午後6時(月~金曜日)
午前9時~午後5時(土曜日)

休業日 日曜・祝祭日

不用品の整理処分

家の中が
スッキリ

浄化槽から下水道への 切替工事



蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!!
(引き取り費用がかかります)

私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。

あしがら環境保全株式会社

本社営業所：南足柄市狩野 4 8 6
☎74-0056(代)

営業時間 8:10~17:00 (土曜午後・日曜・祝日は休み)

地域での活動紹介



参加者アンケートで活動促進 (福泉)

講師の言葉をメモする参加者

コロナ禍でも人と人のつながりを大切にするために:



福泉福祉会(諸星宗幸会長)が、12月11日(土)に行ったエンディングノート出前講座の際に、参加者アンケートを実施し、講座中に聞けなかった質問や感想を聞きましました。参加者からの質問は社協にも伝えられ、回答は「再度集まるのが難しい」という判断から自治会回覧で周知しました。また、アンケートでは、同時に福祉会の活動内容の希望を聞き取り、今後の活動の参考にするとのことです。

(伊藤栄会長)では、福祉会3役が24名の高齢者宅を訪問。「元気でしたか」と声をかけながら、どら焼きとシクラメンの花鉢をお渡ししました。伊藤会長は「日影サロン会」は休止中だが、皆さんの元気な様子を見るのができて良かった」と話していました。

12月28日(火)、日影地域福祉会



ひとり暮らし高齢者へねぎらいの訪問 (日影)

鉢植を受け取る高齢者



笑って遊んで活性化 (下怒田)

体操で心も身体もぼっかぼか!

1月29日(土)、下怒田ふれあいの会(山内宗房会長)が、会員懇親会として体操とビンゴゲームを行いました。左右の指で異なる動きをする体操では「脳の活性化につながる」と、懸命に挑戦。ビンゴゲームでは「穴は開くけどまだビンゴにならない」と笑い合いました。短い時間でしたが「みんな顔がかわる事ができて良かった」と笑顔で会場を後にしました。

あなたの居場所「おれんげせえぶ」

開催



「もつと地域でもピアサポーターができることはあるはず」「地域に居場所がほしい」という声が、自立サポーターセンターから挙がったことがきっかけで、2018年に「おれんげせえぶ」が立ち上がりました。心の病や悩みを抱えている方、関心がある方であれば、当事者、ご家族、ボランティア、支援者関係なく集える「居場所」として、フリースペースを月1回、小田原市のUMECOや南足柄市女性センターで開催しています。集まった方同士でおしゃべりをしたり、絵を描いたり思い思いに過ごせる場です。「居場所がほしい」、「同じような悩みを抱えている仲間と交流したい」といった方、お待ちしています。次回開催は、FacebookやTwitterでご確認ください。



FacebookのQRコード



TwitterのQRコード

※ピアサポーターとは：同じような経験を持つ仲間(ピア)同士で自分のことを話したり、相手の話と共に感じながら相談に乗ったりする人

問合せ：自立サポーターセンター(小泉) 090103316581

経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します

- ☆植木の剪定や除草
- ☆お掃除や襖張り
- ☆親切なパソコン教室
- ☆デジタルカメラ撮影講座
- ☆こどもの一時預かり



お気軽にお問い合わせください



南足柄市シルバー人材センター 千250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内 TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い

税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 千250-0011 小田原市栄町1-11-16Mビル5F TEL.0465-20-1170

横浜事務所 千220-0005 横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F TEL.045-313-1546

<https://www.oshidakaikei-tms.or.jp>



医療法人 おぎの整形外科・歯科

診療時間

整形外科 AM9:00~12:00 PM3:00~6:00

歯科 AM9:00~12:00 PM3:00~6:00

土曜日のみ PM2:00~5:00

休診日 水・日曜・祝日



整形外科 TEL.0465-73-1100

歯科 TEL.0465-73-2288

千250-0105神奈川県南足柄市関本750-1

<http://www.ogino.or.jp>

■ 動画配信のご案内

それ! だまされていませんか?
あんしんセンター講演会



「悪徳商法にご用心!」

最新の手法を知り、予防することで、自分やご家族の大切な財産を守りましょう。ご希望の方に動画配信、またはDVDを貸出します。地域の集まりなどでの上映も可能です。(1月29日中止になった講演会をビデオ撮影したものです) ※字幕つき

視聴方法

- ①動画配信 パソコンやスマホでYouTubeの動画が視聴できる方。申込された方のメールアドレスへ視聴リンクをお送りします。
- ②DVD貸出 パソコンでDVDの再生ができる方。貸出期間は約2週間です。※申込順 数に限りがあります

申込方法

- ①動画視聴: 社協ホームページのお問い合わせ欄に記載の申込フォームまたはQRコード
- ②DVD貸出: 電話・FAXにて
あんしんセンター 72-2109



共同募金報告

赤い羽根共同募金



毎年地域の皆さまにご協力いただいております赤い羽根共同募金活動を、今年度も10/1から3/31の間行いました。新型コロナウイルス感染防止対策のため積極的な活動が難しい状況ですが、地域の皆さまから多くの寄付をいただきました。1月末時点での中間報告をいたします。

令和3年度共同募金中間報告 (単位:円)		※令和4年1月末時点での実績		
	令和3年度実績	令和2年度実績	比較	補足
戸別募金	5,219,020	5,355,700	△ 136,680	
法人募金	0	258,000	△ 258,000	活動自粛に伴い中止
街頭募金	17,801	0	17,801	午前中のみ実施
校内募金	0	42,648	△ 42,648	活動自粛に伴い中止
職域募金	73,849	206,738	△ 132,889	
その他	13,001	123,548	△ 110,547	個人の方からの募金やイベント時の設置募金箱等
計	5,323,671	5,986,634	△ 662,963	

ボランティアきっかけ講座
～ボランティア入門編



<3日間共通>

場所: りんどう会館3階 大会議室
定員: ボランティア活動未経験の方、これから始めてみたい方20名(申込み多数の場合は抽選)

①障がい者の生活を知ろう

日時 5月7日(土) 13時30分～15時30分
講師 興津 富成氏 (元神奈川県立小田原養護学校 教諭)

②車いすの方の生活を知ろう

日時 5月14日(土) 13時30分～15時30分
講師 社会福祉協議会職員ほか

③認知症を知ろう

日時 5月28日(土) 13時30分～15時30分
講師 介護のチカラで南足柄を1番にする会 (NEXT10) 森田 壮一氏

災害研修会 手話通訳あり



<3日間共通>

場所: 中部公民館 講堂
定員: 関心のある方 60名(親子、子ども連れ歓迎。②は定員15組)

①災害時のトイレで大切なこと

日時 5月21日(土) 13時30分～15時30分
講師 チーム・トイレの自由 代表 長谷川 高士氏

②幼児安全法短期講習～災害時幼児支援

日時 6月11日(土) 13時30分～15時30分
講師 日本赤十字社神奈川県支部指導員 東江 文香氏

③豪雨災害に備える～クロスロード

日時 6月25日(土) 13時30分～15時30分
講師 防災塾・だるま 田中 栄治氏

<ボランティアきっかけ講座、災害研修会共通>

※申込方法: それぞれ開催1週間前までに電話、FAX、QRコードから※内容が変更になる場合があります。

寄付の窓口 あたためて寄付を R3.12.1～R4.2.28
ありがとうございます(敬称略)

【寄付金】

- 瀬戸三雄300,000円
- 南足柄生涯野球クラブ10,000円
- 富士フィルム労働組合50,741円
- 福沢幼稚園交通安全母の会4,733円
- 匿名希望(4件)101,534円

【寄付品】

- メディカルサービスおかもと...防護服・フェイスシールド
- カーブス大雄山駅前店.....食料・飲料

令和4年度がスタートしましたね。大人になると1年がとて早く感じ、10年ですらあつという間に過ぎ去ります。これは、大人になると新しい体験が減り、同じことの繰り返しが多くなることでそう感じるようです。新しい体験といえば、私は最近『再生野菜』に関心があり、色々試してみたいと思っています。これはリボベジ(リボンベジタブル)とも呼ばれていますが、普段捨ててしまいう野菜の根や芯を使い、野菜を再生するというものです。簡単に再生し、収穫できるものと言えば小ネギや豆苗が有名です。私は現在キャベツに挑戦中です。根が出てきたら植木鉢に植え、成長に合わせて鉢を大きくしていくなど、キャベツの結球までしきょうかもしれません、今のところは色々感じ。調べてみると葉物野菜は再生できるものが多いそうです。本格的な野菜作りは敷居が高いですが、楽しく手軽にできてエコなリボベジに挑戦してみてもどうでしょう。他にも新年度は、今までと違う趣味や市民活動のスタートすることを、新たな体験を考えていきます。(広報委員 角野圭子)

